

表. 久万高原ミュージアムトーク（平成 30 年～令和 5 年）

年度	開催日	場所	タイトル	話し手	所属等	参加人数
H30	R1.12.8	町立久万美術館	奇妙な彫刻～抽象彫刻のすすめ～ 昆虫おじさんが語る「彫刻とデッサン展」	本田李瑛子 矢野真志	町立久万美術館（学芸員） 面河山岳博物館（学芸員）	28名
	R2.1.12	町立久万美術館	石の時代から鉄の時代へ 彫刻家と鉄	遠部 慎 中島小巻	上黒岩考古館（学芸員） 町立久万美術館（学芸員）	41名
	R2.2.22	道の駅天空の郷さんさん	あなたの知らない北斗七星～死兆星は実在する！～ 石鎚信仰と北斗室性～なぜ星に祈るのか？～	中村彰正 山路綾子	久万高原天体観測館（学芸員） 面河山岳博物館（地域おこし協力隊）	34名
R1	R1.12.8	町立久万美術館	奇妙な彫刻～抽象彫刻のすすめ～ 昆虫おじさんが語る「彫刻とデッサン展」	本田李瑛子 矢野真志	町立久万美術館（学芸員） 面河山岳博物館（学芸員）	25名
	R2.1.12	町立久万美術館	石の時代から鉄の時代へ 彫刻家と鉄	遠部 慎 中島小巻	上黒岩考古館（学芸員） 町立久万美術館（学芸員）	30名
	R2.2.22	道の駅天空の郷さんさん	あなたの知らない北斗七星～死兆星は実在する！～ 石鎚信仰と北斗室性～なぜ星に祈るのか？～	中村彰正 山路綾子	久万高原天体観測館（学芸員） 面河山岳博物館（地域おこし協力隊）	27名
R2	R3.1.16	町立久万美術館	星の名前あれこれ～ベテルギウスの本当の名前は？～ 作品名の秘密	中村彰正 本田李瑛子	久万高原天体観測館（学芸員） 町立久万美術館（学芸員）	10名
	R3.2.13	町立久万美術館	芸術家のもう一つの顔～余技と呼ぶにはもったいない～ 生き物たちの意外な素顔～久万美収蔵資料にみる蟲～	中島小巻 矢野真志	町立久万美術館（学芸員） 面河山岳博物館（学芸員）	21名
	R3.3.13	町立久万美術館	宙ガールの観測会に参加しよう！～女性のための天体写真教室～ 学芸員の見つけた久万美まわりのおもしろ生物	藤田康英 矢野真志	久万高原天体観測館（学芸員） 面河山岳博物館（学芸員）	23名
R3	R4.2.26	オンライン	久万高原の神社とご神木 プラネタリウムの舞台裏 久万高原と重松鶴之助－その①	山路綾子 藤田康英 中島小巻	面河山岳博物館（地域おこし協力隊） 久万高原天体観測館（学芸員） 町立久万美術館（学芸員）	24名
	R4.3.26	オンライン	博物館の建物にやってきた珍種・希少種 天文台と望遠鏡の秘密 久万高原と重松鶴之助－その②	矢野真志 重藤遼太郎 本田李瑛子	面河山岳博物館（学芸員） 久万高原天体観測館（学芸員） 町立久万美術館（学芸員）	12名
R4	R5.1.21	オンライン	作家の年齢別にみる早生と老熟①－早生 虫だけじゃない！脱皮する生き物のはなし	中島小巻 安田昂平	町立久万美術館（学芸員） 面河山岳博物館（学芸員）	13名
	R5.2.19	オンライン	作家の年齢別にみる早生と老熟②－老熟 星の死とコンピューターの進化	本田李瑛子 藤田康英	町立久万美術館（学芸員） 久万高原天体観測館（学芸員）	10名
	R5.3.18	オンライン	星の年齢と最期 カメムシの子育て～子を守る、子に伝える～	重藤遼太郎 矢野真志	久万高原天体観測館（学芸員） 面河山岳博物館（学芸員）	17名
R5	R6.1.20	天体観測館	点と線による美術作品 星のある虫 テントウムシ	品川ちひろ 安田昂平	町立久万美術館（学芸員） 面河山岳博物館（学芸員）	16名
	R6.2.17	町立久万美術館	尋常ならざるブラックホール ビルマの日本語学校教員・吉金一郎	重藤遼太郎 本田李瑛子	久万高原天体観測館（学芸員） 町立久万美術館（学芸員）	12名
	R6.3.16	ゆりラボ	ミュージアムトーク with 久万高原バル	後藤琢郎 矢野真志 品川ちひろ 重藤遼太郎	ヨイラボ 面河山岳博物館（学芸員） 町立久万美術館（学芸員） 久万高原天体観測館（学芸員）	19名

[案内チラシ]

ミュージアム・カフェ in 久万高原

久万高原町には天体観測館、町立久万美術館、面河山岳博物館、上黒岩考古館という4つの文化施設があります。それぞれに専門分野をもったスペシャリスト(学芸員)が常駐し、美術、考古、天文、自然史の面からこの地域の価値を創造し、利用者のみなさんに紹介しています。

ミュージアム・カフェではそんな学芸員たちが専門の世界を分かりやすく、そして面白くお話しします。いったい、どんなハーモニーを奏でるのか? お楽しみに!

2019年12月8日(日) 15:00 ~ 16:20

場 所: 町立久万美術館 (住所: 久万高原町菅生 2-1442-7)
参加費: 500 円 (ドリンク付) ※三館バスポート持参の場合は 300 円
定 員: 30 名 (小学生以上) ※要予約
申込先: 町立久万美術館 (TEL: 0892-21-2881)
氏名・住所・連絡先をお知らせください。
※大雨などの悪天候の場合、登壇以降へ延期または中止することがあります。

奇妙な彫刻〜抽象彫刻のすめ〜

話し手◆矢野真志 (面河山岳博物館)
一見奇妙に見える抽象彫刻。作者の考えや作品の背景を知ると、とても面白いんです!
久万美術館「空間に線を引く〜彫刻とデッサン展」の出品作家 杉浦ビッキ、若林寛、青木野枝、大森博之、長谷川さちの作品を基に、不思議な抽象彫刻の魅力に迫ります!

写真中央: 大森博之「背後の手前」 足利市立美術館蔵

昆虫おじさんが語る「彫刻とデッサン展」

話し手◆矢野真志 (面河山岳博物館)
久万美術館「空間に線を引く〜彫刻とデッサン展」では、虫や鳥をモチーフにした作品がいくつかが展示されています。
犬にカラスにハト、生き生きと生きているなあ。ん? この玉はナプシの卵か! こっちはカブトムシのお仲間っぽくてモテモテかい? という〜昆虫専門の学芸員の視点でこれら生き物作品の面白さや見どころを紹介いたします。

カブトムシの両面(左)と背面(右)

一次回ミュージアムカフェ

2020年1月11日(土)
15:00 ~ 16:20
場 所: 道の駅「天空の郷さんさん」
話し手◆中島小登 (町立久万美術館)

「石の時代から鉄の時代へ」
話し手◆連部 康 (上黒岩考古館蔵考古館蔵)
「彫刻家と鉄」
話し手◆中島小登 (町立久万美術館)

ミュージアム・カフェ in 久万高原

久万高原町には天体観測館、町立久万美術館、面河山岳博物館、上黒岩考古館という4つの文化施設があります。それぞれに専門分野をもったスペシャリスト(学芸員)が常駐し、美術、考古、天文、自然史の面からこの地域の価値を創造し、利用者のみなさんに紹介しています。

ミュージアム・カフェではそんな学芸員たちが専門の世界を分かりやすく、そして面白くお話しします。いったい、どんなハーモニーを奏でるのか? お楽しみに!

2020年2月22日(土) 15:00 ~ 16:20

場 所: 道の駅「天空の郷さんさん」(住所: 久万高原町入野 1855 番地 6)
参加費: 500 円 (ドリンク付) ※三館バスポート持参の場合は 300 円
定 員: 30 名 (小学生以上) ※要予約
申込先: 町立久万美術館 (TEL: 0892-21-2881)
氏名・住所・連絡先をお知らせください。
※大雨などの悪天候の場合、登壇以降へ延期または中止することがあります。

あなたの知らない北斗七星 〜死兆星は実在する!〜

話し手◆中村 正 (久万高原天体観測館)
北斗七星と言えば、星つけやすい形と星の数の数に重なり、星の並びが深遠さから人気の星の一つです。同時にユニークな特徴をいくつも持つ星でもあります。その中に信仰の対象となった理由がないか、ちょっと調べてみましょう。

北斗七星

石鎚信仰と北斗七星 〜なぜ星に祈るのか?〜

話し手◆山崎 祥子 (面河山岳博物館)
石鎚神社では、12月22日の冬至から2月3日の節分まで「星祭り」が行われます。星祭りってどんなお祭り? そもそもなぜ石鎚神社で星祭りをしているのか? その謎を解くのは、古来から続く石鎚信仰と北斗七星です。人と神、星との結びつきについて、元巫女の視点からわかりやすく解説します。

天狗山

一次回ミュージアムカフェ

国立天台三好真先生「ブラックホール」最新情報をお話しします!
2020年3月21日(土) 14:00 ~ 16:20 場所: 町立久万美術館
「ブラックホールは本当に存在するのか?」 / 「ブラックホールってどんなもの?」
話し手◆三好真 (国立天文台) 話し手◆藤田康史 (久万高原天体観測館)

ミュージアム・トーク in 久万高原

久万高原町には天体観測館、町立久万美術館、面河山岳博物館の3つの文化施設があり、専門知識を持ったスペシャリスト(学芸員)が常駐しています。そんな学芸員たちが専門の世界をわかりやすく、そして面白くお話しします。

1月29日(土) 15:00 ~ 16:10

場 所: 町立久万美術館 (住所: 久万高原町菅生 2-1442-7)
参加費: 400 円 (久万美術館入館料込み) ※三館入館持参の場合は半額
定 員: 30 名 ※要予約
申込先: 町立久万美術館 (TEL: 0892-21-2881) 氏名・住所・連絡先をお知らせください。
※新型コロナウイルスの影響により、開催内容の変更または中止することがあります。
※悪天候の場合、登壇以降へ延期または中止することがあります。

「久万高原、生き物新発見・大発見の裏側」

話し手◆矢野真志 (面河山岳博物館)
石鎚山や大川嶺など、自然林に覆われた山岳地を擁する久万高原。その自然の奥の深さは、毎年のように動植物の新発見や大発見を生み出しています。
四国初記録のコウモリや新種のクワガタ、希少なカメムシやモグラなどその発見の裏側を紹介します。

石鎚山に撮影された希少種ヒナコモリ

「絵には裏がある / ~裏側にまつわる裏話~」

話し手◆中島小登 (町立久万美術館)
どの作品にもまがいなく、裏話があります。しかし、裏面にも絵が描かれているという絵画は、そんなには多くないでしょう。
本トークでは、絵画の裏側にまつわる裏話に焦点を当て、新たに判明した久万美作品の秘密をお話しします!

「絵画の裏面」(両面作品)の展示風景

一次回ミュージアムトーク

2022年2月26日(土) 15:00 ~ 16:10 場所: 町立久万美術館
「久万高原の神社と御神木」
話し手◆山崎 祥子 (面河山岳博物館) / 「プラネタリアムの舞台裏」
話し手◆藤田康史 (久万高原天体観測館)

ミュージアム・トーク in 久万高原

久万高原町の文化施設三館(久万高原天体観測館、町立久万美術館、面河山岳博物館)の学芸員やスタッフがお話しする、ちょっと専門的、でも分かりやすいトークイベントです。自然、歴史、美術など様々な側面から「久万高原とミュージアムの魅力」を伝えます!

令和4年3月26日(土) 14:00 ~ 15:00

ZOOMによるオンライン形式での開催

■参加費: 無料 ■定 員: 50名
■申 込: QRコードを読み取って事前にお申込みください。
または三館のウェブサイト・SNSをご覧ください。
※参加申込された方には前日までにメールでURL情報をお送りします。

「博物館の建物にやってきた珍種・希少種」

話し手◆矢野真志 (面河山岳博物館)
名園河内溪の入口、天竺林と人工林の狭間に建つ面河山岳博物館には、様々な動物や昆虫が入っています。モモンガやコウモリなど道中ではありえない珍種・希少種のお客さんを紹介します。

博物館の森に入ってきたモモンガ

「天文台と望遠鏡の秘密」

話し手◆重藤 達夫 (久万高原天体観測館)
誰もが一度は見たことのある望遠鏡。一言で望遠鏡と言っても多くの種類があります。久万高原天体観測館の望遠鏡や、世界の有名な望遠鏡の話も交えながら、仕組みや種類などを説明します。

久万高原天体観測館の望遠鏡

「久万高原と重松鶴之助その2」

話し手◆本田 真子 (町立久万美術館)
町立久万美術館には現在に伝わる洋画家・重松鶴之助(松山出身)の作品が唯一収蔵されています。本トークでは、作品収蔵の経緯と、当館が行ってきた鶴之助の調査や企画展などについてお話しします。

重松鶴之助の肖像画(複製)

■問合せ: 町立久万美術館 (電話: 0892-21-2881、〒791-1205 愛媛県上浮穴郡久万高原町菅生 2-1442-7)

ミュージアム・トーク in 久万高原

久万高原町のミュージアム（久万高原天体観測館、町立久万美術館、面河山岳博物館）の学芸員による異分野横断トークイベントです。今回は、久万美術館のコレクション展「久万美コレクションにみる観神の夢」をテーマに、天体と美術のお話をします。

2024年2月17日（土） 14:00～15:30

※大雪などの悪天候の場合は延期になる場合があります

対象 ミュージアムやアート、自然に関心のある方（小学生以上）

参加費 一般 500 円、高大生 400 円、小中学生 300 円

※三館入館証提示で無料

会場 町立久万美術館

（久万高原町菅生 2-1442-7）

定員 30 名（先着順）

申込 QR コードを読み取って事前にお申込みください。

※電話によるお申込も可能です。

問合先 町立久万美術館（0892-21-2881）



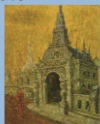
尋常ならざるブラックホール

話し手：重藤遼太郎（久万高原天体観測館）

「久万美コレクションにみる観神の夢」では、「尋常ならざる」作家たちの作品が多数あります。今回は宇宙の「尋常ならざる」天体・ブラックホールについてお話しします。



撮影されたブラックホール（EHT Collaboration）



吉金一郎（ロタ）制作不明

ビルマの日本語学校教員・吉金一郎

話し手：本田李瑛子（町立久万美術館）

太平洋戦争の最中、自ら志願しビルマ（現ミャンマー）に赴任した教員がいました。彼の残した「尋常ならざる」思いや作品をご紹介します。

次回の案内 ミュージアムトーク with 久万高原バル

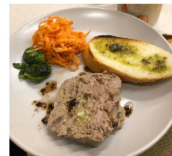
久万高原ジビエと料理にまつわる生き物・アートのお話！

日時：2024 年 3 月 16 日（土） 18:30～21:00 会場：ゆりラボ（久万 349-1）

ミュージアムトーク with 久万高原バル



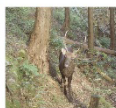
シシトウのあんかけ



インゲンしんじゆのハチマキ・アジのハーニョ



日本酒で焼くニカラウ



久万高原で獲れているニホンジカ

久万高原ミュージアムの学芸員3名によるニホンジカや動物由来の食材、ケモノの星座に関するトークを聞きながら、ヨイラボ提供の軽食（ジビエ料理や地元の野菜料理）とお酒を楽しむ大人向けのイベントです！



ヨイラボとは？
久万高原町の地域食材ファン3名がつくったバル運営グループ



定員
15名
（先着順）

開催日時 2024 3.16（土） 18:30～21:00

参加費 3200円 軽食・飲み放題付 会場 ゆりラボ 上野内町久万高原町久万349-1
電話：0892-21-2881

※軽食内容は食材状況の都合により変更の場合があります。

申込方法 右の申込先までお電話で 面河山岳博物館 0892-58-2130（平日のみ）
町立久万美術館 0892-21-2881

※本事業の対象は20歳以上の方です。

運転をされる方へのアルコールの提供はお断りいたします。



■主催／面河山岳博物館・町立久万美術館・久万高原天体観測館
■共催／ヨイラボ、ゆりラボ ■お問い合わせ／面河山岳博物館 TEL 0892-58-2130